

韮崎市長特別表彰 第一号



市では、今年度より新たに、市民または本市にゆかりの深い個人・団体等で、芸術・文化、スポーツ等様々な分野において顕著な功績を挙げ、市のイメージアップに貢献のあった方を対象に「韮崎市長特別表彰」を授与することにいたしました。

このたび、日ごろの厳しい練習の成果を発揮し、各種大会で見事優勝された文田健一郎さん、小柳和也さんの両名に、本表彰の第一号として、市長より表彰状と記念品が授与されました。

レスリングをはじめたきっかけは？

文田 小学4年生のときに、韮崎工業高校で行われた「ちびっ子レスリング」の練習に参加して、そのときの先生にやってみないかと誘われたことがきっかけです。

小柳 幼稚園の年中のとき、お兄ちゃんがレスリングの全国大会で活躍していたので、自分もお兄ちゃんに負けたくないという気持ちからはじめました。

レスリングを続けてきて一番つらかったときは？

文田 試合で勝てない時期です。フリースタイルが得意ではなかったため、1・2年のインターハイでは負けてしま

い、すごく悔しい思いをしました。今大会前には、フリースタイルの練習に追い込まれていたのですが、すごくつらかったです。

小柳 自分も試合に勝てないときや、練習中に自分のやりたい技が決まらないときは、すごくつらいです。

レスリングを続けてきて一番嬉しかったときは？

文田 中学3年生の全国大会で、初めて優勝したときです。決勝戦でずうっと負け続けて

いた同じ選手に、ラストの第三ピリオドで逆転勝ちしたその瞬間は、すごく嬉しかったです。

小柳 小学5年生のときの全国大会で初めて優勝して、その後、中学に入ったら全然勝てなくて、高校1年生のときの全国選抜で、また優勝することができたときは本当に嬉しかったです。

勝つために大切なことは？強さの秘訣は？

文田 『自信を持つこと』が大切だと思います。やっぱり弱気だとダメですね。

小柳 自分も『自信を持つこと』だと思います。去年のインターハイは、勝てる試合にもかかわらず気持ちで負けてし



文田 健一郎さん
平成7年12月18日生
神山町在住 韮崎工業高等学校3年
《功績》
●平成25年8月6日
全国高等学校総合体育大会レスリング競技男子60キログ級優勝
●平成25年8月21日
第29回全国高校生グレコローマンスタイル選手権男子60キログ級優勝（大会初3連覇）

まったので…。

今年の大会で優勝したときの気持ちは？

文田 インターハイでは初めての優勝だったので、すごくうれしくて思わず泣いてしまいました。グレコローマンスタイルは、周りの人から『勝って当たり前』という凄いプレッシャーがあったので、勝てたことで内心ホッとした。

小柳 自分は、試合をする前からあきらめていたけれど、『まあ、最後だしおもいっきりやってくればいいや！』と開き直って、攻め続けたり、相手の選手がバテてくれて、それで優勝できて自分でも本当にビックリしました！勝った瞬間は『エッ！』みたいな感じでした。

特別表彰を授与された感想は？一番に伝えたい人は？

文田 光栄です。今までこういった賞をもらったことがな

今後の目標は？

文田 高校最後の試合である国体でしっかりと結果を出して、大学生になってもレスリングを続けて、段階を踏みながら最終目標であるオリンピックの金メダルに近づけていきたいです。

小柳 まずは国体で優勝して、大学で鍛えながら一般の大会である全日本の大会で活躍できるようになりたいです。

お互いの存在について

文田 ライバルです！
小柳 ライバルです！
市民の皆さんへ一言！
文田 皆さん、一緒にレスリングをやりましょう！広げましょう！一緒にやることでもっとレスリングが広がります。今後応援をよろしくお願います。

小柳 レスリングを知らない人が多いので、レスリングの楽しさを知ってほしいです。

いのです。すごい感激しました。まずはお母さんに伝えたいです。

小柳 初めての賞に選ばれてすごく嬉しです。両親